

から要望もあり、集団検診に戻すことは難しい面もあるが、受診率を上げる対策の一つとして検診機関が診療所一箇所という地域事情が特に有ることから、個別方式で実施後に期間を定めて集団検診方式で実施する方向で検討しています。

保健福祉部長

医師会へ衣川の地域事情もお話し、20年度については、他地区と若干異なった取り扱いをして戴く形で調整を進めております。

胆沢ダム 周辺整備について



ただし 渡辺 議員
わたなべ

質問 胆沢ダム周辺整備構想の進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。

市長 周辺整備あり方研究会の最終案が来年1月頃にまとまる予定である。今後、地権者の方々にも情報提供を行ない、協力等を得ながら整備方針を固めたい。又、国からの交付金等も含め、計画的に活用策を検討し、財政的にも無理なく構想を立ち上げたい。

質問

米価下落による農家への

支援策と、米中心の農家への施策の見直しを図るべきでは。

市長

相談窓口等の設置も検討



米の出荷（胆沢区大谷地倉庫）

しながら、融資制度を明示し利子補填等を中心に今後、農協他、関係団体と協議したい。総合的に検討し農家の心情に配慮しながら、国、県への発動の要請行動を行ない、米価への改善にも努力したい。

質問

組織機構の本庁と総合支所のあり方、又、各行政委員会の配置について伺いたい。

市長

本庁の体制と、水沢総合支所との関係の不明確さを見直し本庁機能の強化を図りたい。本庁部局は企画立案を中心に、市の統一性を図り更に総合支所の均衡ある発展に取組みたい。総合支所の市民サービスが低下しないよう支所完結型を原則として対応していく。又、市民環境部、産業経済部、健康福祉部を中心に支所業務を確

保していく。各行政委員会の配置は、各総合支所にバランスよく配置したい。

質問

地区センター導入は、市民の理解を得て進めるべきと思うが見解を伺いたい。

市長

各地区の実情を把握した上で、相対的には4月開始を目指したい。今後、区長とも協議した上で住民理解を得たところから進めたい。又、それぞれの地域に配慮して、来年1月迄には判断したい。

○行政と議会の政策連携について
○小、中学校のリーダー研修について
○岩手県で進めている「スーパーキッズ発掘事業」について



こうじ 佐藤 議員
さとう

質問

議員が議会の一般質問などで政策提言や意見を述べても、答えは「前向きに検討します」で終わりのことが多く、議員として大いに不満です。議会不要論にもつながるので、協力して事業を進める手立て、たとえばいわゆる「1%条例」の議会版として一般会計の1%程度を議会に任せるといような大胆なことができないのか。

市長

議会の意見、提案はできるだけ多く取り入れているつもりですが、今後も議会と協力して行政執行していきたい。

質問

行政視察をしてきた岐阜県各務原市では、市内全中学校生徒会役員の希望者を対象にした、3泊4日の合宿セミナーを開催している、大きな成果、効果があることを勉強してきました。行政、企業経営者、大学教授が講師を勤め、朝6時から夜の8時までの自身の濃いものですが、ボトムアップの平均的教育ももちろんですが、時代を担うリーダーの養成も合わせて行う必要があるのではないかと。

教育長

奥州市でも一泊の生徒会役員研修会は行っているが、今後参考にして検討したい。

質問

スーパーキッズに選考された生徒が講習会に参加できるように、関係者に協力要請を行うと同時に、惜しくも選に漏れた生徒を中心に奥州市独自で指導を行ってはどうか。

教育長

岩手県と市体協とも協力しながら、子供たちの才能を伸ばすように努力したい。

○ごみの分別、減量化の取組状況について
○企業誘致について



しげお 小野寺 議員
おの

質問

奥州市のごみ処理にかかる費用は18年度で十六億一千万円もかかりました。この額は奥州市